

「とちぎ国際化推進プラン2016～2020」の指標に対する現状評価

1 世界で活躍する人づくりの推進

〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
国際理解に関する講座の開催件数	目標値	92件	92件	94件	96件	98件	100件	△
	実績値		65件	72件	89件	78件		
・県やTIAが学校や民間団体へCIR等を派遣した講座の件数(※) ・年間開催件数10%増を目指す ※CIR…国際交流員 TIA…(公財)栃木県国際交流協会	現状	・県のCIRの派遣講座数 46件、TIAの派遣講座数(TIA職員・JICAデスク・国際理解講師バンク登録者等の派遣) 32件 ・R1は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、減少となった。						

〈高校教育課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
高等学校「外国語科(英語)」の授業において、プレゼンテーションやディスカッション、ディベートに取り組んだ学校数	目標値	10校	20校	30校	40校	50校	59校	○
	実績値		11校	35校	47校	57校		
・全ての全日制県立高等学校での取組を目指す	現状	・H29まで実施した「教室英語ディベート研修」等の成果により、プレゼンテーションやディベート等の言語活動を取り入れた学校数が増加した。 ・県教委が主催する「英語教育連携プログラム開発事業による研修」、総合教育センターが主催する「英語授業力向上研修」等の研修成果を高め、言語活動を充実させる取組が増えるよう取り組んでいる。						

2 世界の人が集う地域づくりの推進

〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
外国語で情報提供を行う市町の数	目標値	15市町	17市町	19市町	21市町	23市町	25市町	○
	実績値		19市町	19市町	24市町	24市町		
・ホームページにより、外国語で情報提供をしている市町の数 ・全市町での実施を目指す	現状	・基準年より9市町増加した。 ・掲載内容を多言語に変換できるようにした市町が増加した。						

〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
携帯メール多言語情報登録者数	目標値	1,570人	1,720人	1,840人	1,960人	2,080人	2,200人	○
	実績値		2,204人	2,523人	2,810人	4,031人		
・TIAが実施している携帯メールの登録者数。 ・約600人(年間120人×5年間)のさらなる登録を目指す。	現状	・日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語の5カ国語に加えてH27からやさしい日本語での配信を開始した。 ・登録者数は順調に推移し、目標を達成したが、今後も年間登録者数120人増を達成できるよう引き続き事業の周知に努める。						

※目標値は、目標年度(H32)までの目安値

「評価」欄の凡例

○：概ね順調

△：やや遅れている

×：遅れている

3 世界から活力を取り込む産業の振興

〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
海外取引(輸出または輸入)を行う県内企業数	目標値	224社	235社	245社	255社	265社	275社	○
	実績値		265社	272社	272社	282社		
<ul style="list-style-type: none"> 海外取引(輸出または輸入)を行う県内企業数 H22～25までの4年間の平均件数(4.7件)×5年間の2倍の増加を目指す 	現状	<ul style="list-style-type: none"> H27.4に開設したジェトロ栃木貿易情報センターと連携するなどし、貿易投資相談への対応、セミナー開催等を通じた海外情報の提供、国際見本市への出展支援、海外バイヤーとの商談会の開催等、県内企業の海外取引支援を実施した。 海外取引を行う県内企業数は着実に増加し、目標値を達成したことから、上積みに向けて引き続き支援に努める。 						

〈観光交流課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
外国人宿泊数	目標値	14.6万人	19.8万人	22.4万人	25.0万人	27.4万人	30万人	△
	実績値		21.0万人	22.2万人	22.3万人	24.7万人		
<ul style="list-style-type: none"> 訪日外国人旅行者数の伸び等を踏まえ、倍増を目指す 	現状	<ul style="list-style-type: none"> 海外の観光誘客拠点等による有望市場からの誘客促進や、海外メディアやSNS等による効果的な情報発信、関東近県等との広域連携によるプロモーション等を実施した。 また、多様化する旅行スタイルに対応し、更なる誘客に繋げることを目的に、周遊ルートの作成、グローバルOTAの活用、首都圏高級ホテルコンシェルジュとの連携及びデジタルマーケティングなど、新たな取組を開始した。 有望市場である東アジア・東南アジアをはじめ、欧米等からの観光客が増加しているものの、伸び率が鈍化しており、目標達成に向けてやや遅れが出ている。 						

4 世界とつながる“とちぎ”づくりの推進

〈国際課・義務教育課・高校教育課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
海外の学校と交流する県内学校数	目標値	171校	180校	190校	200校	210校	220校	×
	実績値		141校	129校	132校	149校		
<ul style="list-style-type: none"> 対象は、県内の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短期大学・大学(計641校) 現況の30%の増加及び対象校の約1/3を目指す 	現状	<ul style="list-style-type: none"> 統廃合(小中学校)によって対象学校数が減少したこともあり、H26と比較し、指標となる数値も減少しているが、H29以降は増加傾向にある。 R1においては、対象校の1/3(208校)に達していない。 						

〈国際課〉

項目・指標の説明	目標等	H26(2014) (現況・基準)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020) (目標年度)	評価
とちぎびと数	目標値	1,252人	1,300人	1,350人	1,400人	1,450人	1,500人	○
	実績値		1,333人	1,373人	1,397人	1,436人		
<ul style="list-style-type: none"> 本県にゆかりのある、海外で活躍するとちぎびとの数 約250人(年間50人×5年間)の増加を目指す 	現状	<ul style="list-style-type: none"> とちぎびととしての活動は県人会を中心に、各国のお祭り等で本県PRの協力を得ている。 登録者数については市内にとちぎびとの紹介を依頼するなどして、順調に増加している。 今後も国際課Facebook「グローバルネット」とちぎ」等を活用し、引き続き事業の周知に努める。 						

※目標値は、目標年度(H32)までの目安値

「評価」欄の凡例

○：概ね順調

△：やや遅れている

×：遅れている